



大阪市立大学理学部附属植物園

植物園市民講座シリーズ: 植物と私たちの生活

第6回 花の香りを科学する

暮らしの中には花や果実など、さまざまな香りがあふれています。香りの正体はどのようなものなのでしょう？ 目には見えない香りをいったいどのようにして捕まえて分析するのでしょうか？

今回の講座では、昨年、当植物園にて塩野香料株式会社の遠藤普克主席が研究された桜の香りの分析結果を含め、いろいろな植物の香りについて紹介します。実際に園内を歩き、植物の香りを楽しんでいただくフィールドワークを実施します。また天然のものだけでなく、身のまわりにある石けんや芳香剤などの人工的に合成された香りがどのように作られるのかも解説します。

日本古来の「香道」では香りを嗅ぐとは言わずに、香りを聞く、と言うそうです。皆さんはいくつ香りを聞き分けられるのでしょうか？ ぜひこの機会にご参加ください。

プログラム

第1部: 講演と実習「香り入門」

第2部: フィールドワーク「植物園で春の香り探索」

第3部: 講演と実習「天然香料と合成香料」

講師: 塩野香料株式会社 素材・技術開発研究所 遠藤 普克
大阪市立大学大学院理学研究科講師 植松 千代美



香りを分析した桜
(品種名: 天の川)

日時: 2016年3月21日(月・祝) 13:00~16:00(雨天実施)

場所: 大阪市立大学理学部附属植物園 研究棟講義室

参加費: 350円(入園料のみご負担下さい。中学生以下無料)

定員: 30名(先着順)

アクセス: 京阪交野線私市(きさいち)駅より徒歩約7分

JR学研都市線河内磐船駅より徒歩約25分



香りの捕集風景
(遠藤主席撮影)

参加申込方法

☆はがき・FAX・メール・電話で (1)お名前(ふりがな)、(2)住所、(3)電話番号、
(4)差し支え無ければ職業または勤務先(任意)を下記宛お送りください。

〒576-0004 大阪府交野市私市 2000 TEL: 072-891-2059 FAX: 072-891-2101

大阪市立大学理学部附属植物園「第6回植物園市民講座」係

☆メールの場合は件名を「第6回植物園市民講座参加希望」として(1)~(4)を
b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp へお送りください。

問い合わせ: 大阪市立大学理学部附属植物園・佐々木 電話 072-891-2059